

総合フォーラムの開催について（案）

1. 主 催 文部科学省
2. 日 時 令和2年2月16日（日） 14時～17時（開場13時）
3. 場 所 一橋講堂（千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター2F）
4. 対象者 一般（高校生、大学生を含む）
5. テーマ 「次世代火山研究・人材育成総合プロジェクトのこれまでの成果と今後の展開」
6. プログラム
 - ・主催者挨拶
 - ・基調講演
 - ・P L 講演
 - ・研究成果発表（人材育成事業で学ぶ学生を含む）
 - ・パネルディスカッション
 - ・研究成果のパネル展示
7. 開催の周知方法
 - ①文部科学省及び火山プロジェクトのホームページに掲載、
 - ②S N S（Twitter,Facebook）等の活用
 - ③ポスター、チラシの作成

送付先

 - ・プロジェクト参加機関 30機関
 - ・関係行政機関
 - ・火山防災協議会を設置している自治体 約80自治体
 - ・地球科学の講座を有する大学（関東圏内） 約30大学
 - ・スーパー・サイエンス・ハイスクールの指定高校（関東圏内、過去を含む）
約70校
8. パンフレット、リーフレットの作成

以 上

令和元年 12 月 4 日

配付資料の電子化について（ご提案）

文部科学省より会議資料ペーパーレス化の提案を受け、次回以降の総合協議会について、紙面での資料配付を取りやめることを検討しております。具体的な運用方法は下記の通りを考えております。

- ① 配付資料（電子データ）は各自のノート PC 等に保存していただきます。なお、データのフォーマットは原則として PDF 化し、データ容量が大きいことから文部科学省のファイル転送システムを用いて送付いたします。
- ② ノート PC 等は、各自に持参していただきます。
- ③ 席上配布資料は紙面で配付いたします。
- ④ 端末の持ち込みが出来ない方については従来通り紙面での配付をいたします
- ⑤ 紙資料配布の可否については総合協議会開催の都度、出欠の確認と併せて確認いたします。

以上